

平成24年行政事業レビューシート

(環境省)

事業名	リオ+20における政府ブースの設置等経費		担当部局庁	地球環境局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度		担当課室	国際連携課		課長 塚本直也	
会計区分	一般会計		施策名	2-2地球環境保全に関する国際連携・協力			
根拠法令(具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	国連決議A/RES/64/236			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	リオ+20において建設的な議論を行い、また我が国の有する優れた技術や知見を各国に紹介するとともに、世界全体での行動を促すメッセージを発信することにより、世界全体での環境保全及びグリーン経済の推進に貢献する。						
事業概要(5行程度以内。別添可)	<p>○リオ+20における政府ブースの設置等 グリーン経済の促進に向けた取組や、リオ+20に係る国内情勢、東日本大震災からの復興及び生物多様性の保全に係る取組等に関して、リオ+20においてセミナーを開催し、また環境省展示ブースの設置やパンフレットの配布等を行う。</p> <p>○リオ+20の結果の広報 リオ+20に向けた準備プロセスや会議期間中の動き、会議の成果等の情報を整理した記録を作成する。また、リオ+20の結果報告のためのセミナー等を開催する。</p>						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
		補正予算	-	-	-	64	-
		繰越し等	-	-	-	-	-
		計	-	-	-	64	-
	執行額	-	-	-	-	-	-
	執行率(%)	-	-	-	-	-	-
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	リオ+20に係る政府ブースの設置や結果の広報等の成果について数値で表すことは困難。		成果実績	-	-	-	-
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	リオ+20に係る政府ブースの設置や結果の広報等に関する活動指標・実績を数値で表すことは困難。		活動実績(当初見込み)	-	-	(-)	(-)
単位当たりコスト	-		算出根拠	-			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	委員等旅費	5百万円	-	リオ+20は平成24年度限りの国際会議のため、平成25年度は要求を行わない。			
	環境保全調査費	59百万円	-				
計	64百万円	-					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	リオ+20における政府ブース等の設置は、会合への参加者に対し、会議場とは異なる場所で分かりやすく我が国の環境政策に関して発信する良い機会であり、重点的に実施されるべき。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	海外に発信すべきテーマを選定し、我が国の取り組みが国際社会に貢献できるように、展示の構成やセミナーの運営形態を検討し、効率的な実施に配慮。
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	活動実績及び成果実績については、リオ+20終了後に評価することとする。
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名 —	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>リオ+20において建設的な議論を行い、また我が国の有する優れた技術や知見を各国に紹介するとともに、世界全体での行動を促すメッセージを発信するために必要最低限の予算要求となっている。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
		<p>所期の目的が達成されたため廃止</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
		<p>—</p>	
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
		<p>—</p>	
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	新24-001

※平成23年度実績を記入

平成24年度新規事業

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					